

エレミヤは預言者であった。エレミヤは、問題に対して悔い改めるようにという警告、また、未来についての預言を教えている。しかし、イスラエルの人々は偶像崇拝をしながら危機の中にいた。そのときにイスラエルの民たちに多くの警告をしたが、民たちはエレミヤの話を聞かなかった。それに対し、エレミヤはたくさんの涙を流した。

○創世記 1:26→神様の形として人間を創造された。霊的な存在として人間を造られた。

○サタンと戦い(王)ー人間だけが悪魔の存在を分かる。神様の願いは悪魔との戦いを進めて欲しいとの願いがある。

○神を仕える(祭司)ー人間だけに神様に仕えることが出来る祝福を下さっている。王と祭司の務めをする時に全てがついてくるように創造をされた。

→しかし、アダムとエバは神様の約束を破り、悪魔に仕えるような人生となってしまった。全ての人間がアダムと同じように悲惨な人生を送る。原罪を持って生きている。

○黙 12:12→悪魔が偶像崇拝をさせながら人間を滅ぼしている。悪魔が自分の期間を短い事を分かり、暴れている。悪魔と私達が戦うように。エレ 33:1ー3(わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう)→主に祈る時に答え。滅びの中にいる私たちの為に救い主キリストを送られた。

1.真の王と祭司であるキリストの約束	2.キリストの代任の約束	3.神の国の復興の約束	
▲エレ 33:20ー21(主はこう仰せられる。もし、あなたがたが、昼と結んだわたしの契約と、夜と結んだわたしの契約とを破ることができ、昼と夜とが定まった時に来ないようにすることができるなら、わたしのしもべダビデと結んだわたしの契約も破られ、彼には、その王座に着く子がいなくなり、わたしに仕えるレビ人の祭司たちとのわたしの契約も破られよう) ○昼の時間と夜の時間を変えることは不可能である。このことが不可能なように神様の約束を止めることは不可能である。 ○神様の約束は必ず成し遂げられるー真の王,祭司,預言者の約束(サタンを打ち砕き、罪を完全に赦し、地獄の問題は解決はされた) 1)王ー旧約ではメシヤであるキリストを送る約束を与えて下さっている。 (1)創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく)ー女の子孫であるキリストがサタンの頭を踏み砕く (2)Ⅱサム 7:16(あなたの家とあなたの王国とは、わたしの前にとこしえまでも続き、あなたの王座はとこしえまでも堅く立つ) ・ダビデの子孫を通してキリストが来る(マタ 1:1)ーサタンを踏み砕く約束 ・王の役割は敵を倒して国を統治する事ー王の務めは悪魔と戦うこと。 2)祭司ー民 25:13(永遠にわたる祭司職の契約となる。それは彼がおのれの神のためにねたみを表わし、イスラエル人の贖いをしたからである) (1)レビ人は祭司の役割をして、神殿に関わることだけをする。 (2)祭司は罪を犯した時に生け贄を主の前で献げる。 (3)キリストはレビ人ではないがメルキゼデクのように王であり祭司である (4)新しい契約ーエレミヤ 31:31-34(その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ／彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだー主の御告げ。ーわたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしるす) ・新しい契約ー行いによる救いではなくて信仰による救いの契約。 (5)へブ 9:15-17(キリストは新しい契約の仲介者です。それは、初めの契約のときの違反を贖うための死が実現したので、召された者たちが永遠の資産の約束を受けることができるためなのです) (6)マタイ 16:16、ヨハネ 19:30(「完了した。」と言われた。)	▲エレ 33:22(天の万象が数えきれず、海の砂が量れないように、わたしは、わたしのしもべダビデの子孫と、わたしに仕えるレビ人とをふやす) ー私達に王の務め、祭司の務めを与えて下さっている。 ー救いが増え広がっていく。 ー神様の国は必ず復興をする。 ヨハネ 20:21(父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします) 1)使徒 1:3(イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り) 3)1 ペテロ 2:9(あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。／すばらしいみわざを、あなたがたが宣べ伝えるためなのです) ・王,祭司,預言者の務めを与えた 4)使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます／わたしの証人となります) 5)黙 1:6、黙 5:9-10(王、祭司の務め) ＊神様の約束を信じるべき。 ー昼と夜が変わらずに来るように主の約束は成し遂げられる。 ＊神様の国は必ず復興をする。	▲神様の国は必ず復興をすることを信じる。 1)創 15:5(「星を数えることができるなら、それを数えなさい。」さらに仰せられた。「あなたの子孫はこのようになる」) (1)アブラハムは神様の約束を信じた。 (2)神様の民が星の数程になると言っている。 2)創 22:17(わたしは確かにあなたを大いに祝福し、あなたの子孫を、空の星、海辺の砂のように数多く増し加えよう。そしてあなたの子孫は、その敵の門を勝ち取るであろう) (1)私達が教会・伝道にオールインをする時に星のように救われる人が増し加えられる。 (2)アブラハムがイサクを捧げたのはオールインをしたということである。 (3)思う存分用いられるためには、私達が思う存分、礼拝・伝道・献身をするように。 (4)神様の民が増えてこそサタン国を砕ける。 ○エレ 31:35→神様の民たちは必ず増える。 3)イザ 60:21-22(最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となる。時が来れば、わたし、主が、すみやかにそれをする) 4)マタイ 28:18-20(あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい) ○創 17:8(所有)(わたしは、あなたが滞在している地、すなわちカナンの全土を、あなたとあなたの後のあなたの子孫に永遠の所有として与える。わたしは、彼らの神となる) ▲結論ー信仰によって神の国の復興が成就ー教会のためにオールインをする。 ー講壇のメッセージを集中をして聞く。	

現場地教会(2019 年 1 月 19 日～2020 年 1 月 26 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「神の国の復興の約束エレミヤ」(33:19-22)

【讚美】 377 みことばなる

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会 2. 主任牧師 3. レムナント 4. 癒し 5. 日本神学校、東日本神学校 6. 200 都市 7. 1000 大学 8. 日本総会教会 9. 日本 8000 教会 10. 本部、柳牧師 11. 日本 1%福音化 12. 世界 237 宣教、宣教師
契約の祈り (主日礼拝)	1. 創造目的と救いの目的を忘れて、自分・物質・名誉のために生きる私のために、キリストが真の王としてサタンを踏み砕き、真の大祭司として罪を赦してくださったことを感謝します。 2. キリストが、サタンを踏み砕いて神の国を立てる王の務めと、神様に礼拝して仕える祭司の務めを、私に代任されたことを感謝します。 3. 伝道運動・教会成長・日本福音化は決して変わらない神様の約束であることを信じ、御言葉と祈りの力を受けて、代任された教会・伝道の務めに All-in する約束成就の主役になりますように。
お知らせ	1. キリスト保育園の工事,保育士募集のためお祈りお願いします。 2. 大阪教会堂購入のために献金とお祈りお願いします。 3. 来週は世界宣教大会のための特別献金を行います。 4. 教会墓地の納骨申請を受け付けています(申請締切 1/20) 5. 3/1(主日)-7(土) イスラエル聖地旅行(申請締切 1/25)
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00	